

会場のご案内

報告4：山地 秀俊氏（神戸大学）
「日本の明治期における会計の
近代化問題
－株式会社化と複式簿記化－」

◇13:00～14:00 新旧役員会 貴賓室

※会員控室は208教室です。

報告要旨集代・懇親会費 について

◇ご参加の方は、同封の郵便振替用紙に必要事項をご記入の上、9月14日（金）までにお振り込みください。お振り込みをもちまして、参加の申し込みとさせていただきます。念のため、当日は「払込受領証」またはその写しをご持参ください。

報告要旨集代	1,000円
懇親会費	4,000円

会場準備の都合上、報告要旨集代等はできるだけ事前にお振り込みくださいますようお願い申し上げます。なお、振り込まれました報告要旨集代等は、返金には応じかねます。あらかじめご了承ください。

大会会場は神戸大学六甲台キャンパスの本館です。

<会場への交通手段>

◇新幹線新神戸駅より

新神戸駅からは直接タクシーでお越しになるのが便利です。時間は20～30分程度で、料金は2000円程度です。行き先は、「神戸大学正門より経営学研究科」とご指示ください。

公共交通機関をご利用になる場合は、神戸市営地下鉄にて三宮に行き（西神中央方面、約2分、200円）、三宮より大学の最寄り駅（下記参照）までの電車をご利用ください。

◇最寄り駅より

会場への最寄り駅は、阪急「六甲」駅、またはJR西日本「六甲道」駅です（前者は普通電車のみ停車、後者は快速停車）。これらの駅から神戸市バス36系統（「鶴甲団地」、又は「鶴甲二丁目」行き）にお乗りになり、「神大正門前」で下車してください（200円）。所要時間は「六甲」より約10分、「六甲道」より約15分です。

<昼食について>

◇会場周辺には、懇親会会場である大学生協食堂をのぞいて食事を行う施設はありません（23日は休業）。ご注意ください。

日本会計史学会

第26回大会

共通テーマ

《株式会社の会計史》

日本会計史学会第26回大会準備委員会
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1
神戸大学大学院経営学研究科
中野常男研究室

E-mail: tnakano@kobe-u.ac.jp

Tel: 078-803-6915 / 078-803-6903

Fax: 078-803-6977

<http://luca.b.kobe-u.ac.jp/~aha/con26/>

ご挨拶

時下、会員の皆様方におかれては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、神戸大学において、9月22日から23日の2日間にわたり、日本会計史学会第26回大会を開催させていただくことになりました。

「会社法」、「金融商品取引法」の施行に代表される株式会社関係法制の変化は、伝統的な株式会社像、そして伝統的な株式会社会計の規制体系に大きな変化を要求しているように見られます。会計史の立場からは、株式会社という制度がその中で行われていた会計をいかに規定し、また規定されていたのかについて、再度振り返る良い機会ではないかと考え、「株式会社の会計史」という共通テーマを設け、4名の報告者からの報告を得ることとなりました。当該テーマについて皆様の活発な議論を賜ることを期待します。

ご多忙の折りかとは存じますが、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

2007年8月

日本会計史学会第26回大会準備委員会
委員長 中野 常 男
委員 清水 泰 洋
橋本 武 久
杉田 武 志
三光寺由美子
津村 怜 花

大会プログラム

第1日：9月22日（土）

- ◇10:00～10:30 選挙管理委員会 貴賓室
- ◇10:40～11:10 学会賞審査委員会 貴賓室
- ◇11:20～12:50 役員会 貴賓室

- 12:00～ 会員受付 六甲台本館入口

- ◆13:00～14:00 会員総会 206教室
- ◆13:10～15:10 記念講演 206教室
司 会：百瀬 房徳氏（獨協大学）
講 演：片岡 泰彦氏（大東文化大学）
「複式簿記の生成と発展の歴史
—イタリア、ドイツ、オランダ、
イギリス、日本を中心として—」

- 14:00～18:15 役員選挙投票受付 210教室

- ◆15:20～15:50 経済経営研究所
所蔵資料見学会

- ◆16:00～18:00 研究報告 206教室
司 会：村田 直樹氏（日本大学）
報告1：佐々木 重人氏（専修大学）
「19世紀イギリスの鉄道会社の
会計報告と規制」

報告2：行武 和博氏（東京大学）
「オランダ東インド会社の会計帳簿
～17世紀日本商館（支店）帳簿と
バタヴィア商館（本店）帳簿～」

- ◇18:15～20:00 懇親会
アカデミア館1F食堂

第2日：9月23日（日）

- 9:00～ 会員受付 六甲台本館入口

- ◆9:30～10:30 スタディグループ報告 206教室
司 会：川端 保至氏（和歌山大学）
報 告：野口 昌良氏（首都大学東京）
中 嶋 道靖氏（関西大学）
岡野 浩 氏（大阪市立大学）
「戦前期化学工業企業の財務報告実務に
対する『財務諸表準則』の影響
—福岡酸素株式会社の事例—」

- ◆10:40～12:40 研究報告 206教室
司 会：土方 久 氏（西南学院大学）
報告3：小野 武美氏（東京経済大学）
「株式会社の所有構造と減価償却行動
—戦前期わが国企業の計量分析—」